

# 身体的拘束最小化に関する当院の方針

当院は、患者さんの尊厳と安全を守るため、原則として身体的拘束を行わない方針としています。

やむを得ず身体的拘束を検討する場合には、患者さんご本人の状態を十分に確認し、他の方法では安全確保が困難である場合に限り、必要性・緊急性・一時性を慎重に検討したうえで、適切な手続きを経て実施します。

また、身体的拘束を行った場合も、漫然と継続することなく、速やかな解除に向けて多職種で定期的に評価・検討を行います。

## 【当院の主な取組】

- ・身体的拘束最小化に関する院内研修を定期的実施しています。
- ・身体的拘束最小化チームを設置し、院内で検討を行っています。
- ・身体的拘束を行わずに安全を確保するためのケア方法や用具の活用を進めています。
- ・身体的拘束実施中の患者さんについて、定期的に見直しを行い、早期解除に取り組んでいます。
- ・職員全体で身体的拘束最小化の意識共有を行っています。

身体的拘束実施率  
令和8年3月7.4%

八木病院 身体拘束最小化チーム  
2026年5月1日

